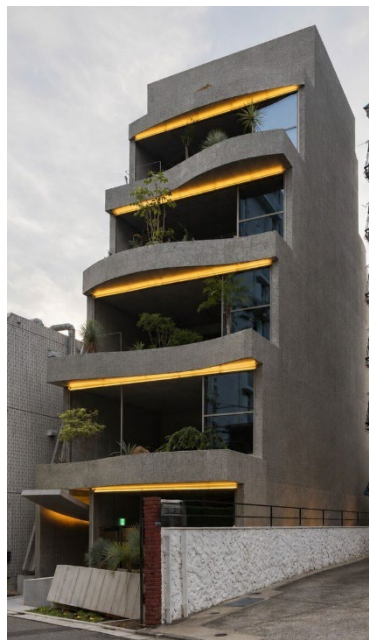


株式会社ヒノキヤグループ
フュージョン資産マネジメント株式会社
2026 年 8 月 6 日

報道関係各位

「FUSION Roppongi Terrace」 竣工 ～六本木駅 3 分。都会の喧騒を忘れる、地上 5 階地下 1 階のデザイナーズビル～

株式会社ヒノキヤグループ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長・CEO 近藤 昭、以下、ヒノキヤグループ）で不動産投資事業等を展開するフュージョン資産マネジメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 日下部 裕文、以下、フュージョン資産マネジメント）は、東京都港区六本木にて建設を進めてまいりました地上 5 階・地下 1 階建てのテナントビル「FUSION Roppongi Terrace（フュージョン六本木テラス）」（以下、本ビル）が、2026 年 7 月に竣工いたしましたことをお知らせいたします。なお、本ビルはフュージョン資産マネジメントにおいて、商業ビルとしては初となる自社開発物件です。



「FUSION Roppongi Terrace」外観（2026 年 7 月撮影）

本ビルは、東京都港区六本木 7 丁目の六本木通りから一步奥に入った、中・低層マンションや戸建て、公園が立ち並ぶ閑静なエリアに位置しています。六本木駅至近という高い利便性を備えながら、周辺の穏やかな街並みと調和する建物となるようデザイン・施工されました。地上 5 階・地下 1 階建てのコンクリート打ち放しによるスタイリッシュで都会的な縦の造形に対し、バルコニー部分にはしなやかな曲線美を採用。洗練された唯一無二の外観デザインを創出しています。大都会・六本木の喧騒を離れ、上質で心安らぐ時間を提供したいという思いから、ビル名称に「Terrace（テラス）」を冠しました。

全フロア満床にて竣工を迎えた本ビルには、2026 年秋以降、和食、中華、スペイン料理、フレンチをはじめとするこだわりの店舗等が順次オープンする予定です。

フュージョン資産マネジメントは、創業以来、不動産の再生と価値創造を通じ、お客様の資産形成・防衛・承継に関するソリューションをワンストップで提供してまいりました。このたびの本ビル竣工を皮切りに、今後は立地を活かした開発や、自社所有による安定的な賃料収入の確保へも事業領域を拡大し、引き続きヒノキヤグループ全体の企業価値向上に貢献してまいります。

【本ビルの物件概要】

物件名称	FUSION Roppongi Terrace（フュージョン六本木テラス）
所在地（住居表示）	東京都港区六本木7丁目17-23
敷地面積	227.93㎡（68.94坪）※登記簿面積
構造規模	鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付き5階建
延床面積	575.31㎡（174.03坪）※登記簿面積
店舗数	6テナント（賃貸借契約締結済）
交通アクセス	東京メトロ日比谷線 六本木駅 2番出口より徒歩3分
竣工	2026年7月
事業主	フュージョン資産マネジメント株式会社

【フュージョン資産マネジメント 会社概要】

- 社名：フュージョン資産マネジメント株式会社
- 本社：〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館
- 設立：2014年11月
- 代表者：代表取締役 日下部 裕文
- ホームページ：<https://fusion-am.jp/>
- 事業内容：収益不動産の販売、不動産投資、ホテル事業、不動産コンサルティング 等

【ヒノキヤグループ 会社概要】

- 社名：株式会社ヒノキヤグループ
- 本社：〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館
- 設立：1988年10月
- 代表者：代表取締役社長・CEO 近藤 昭
- ホームページ：<https://www.hinokiya-group.jp/>
- 事業内容：住宅事業、断熱材事業、不動産投資事業、リフォーム事業
- 主な住宅ブランド：桧家住宅、パパまるハウス、レスコハウス